

△産業宣教 産業人の三つの準備 - アブラハム(創 13:14-18)	△RT と TCK 伝道学 レムナント 7 人の新しい始まり(創 37:1-11)	△核心 永遠に向けた始まり(使 1:3)
<p>□序論 →伝道 300% - 今から私はどのように伝道するのか考えなさい。それも 300%が準備されてこそ、とても簡単になる。伝道者柳牧師の伝道方法と医師ルカの伝道方法は違う。各自の状態に合うように伝道すれば良い。</p> <p>1. 衣食住 アブラハムがこれができず衣食住問題に続けて追われる 2. 虚像 続けて虚像を見るようになるのだ。私がどのようにこれから生きて行こうか。 3. 間違った道 そして間違った道に続けて行くのだ。 私はどんな証人になるのか。伝道 300%が準備されてこそ本物だ。私に対して 100%。現場に対して 100%。現場を生かす持続システム 100%だ。事業も、学業もこのようにしなければならぬ。そうすれば、神様が皆さんの職を伝道 300%にされる。</p> <p>□本論_アブラハムが悟ったこと 1. 変えること 1) 創 13:14-18 ロトと別れて祭壇を築き始めたときから、神様が働かれた。 2) 創 14:14-20 捕虜として捕えられたロトを取り戻しに行き勝ったアブラハムは、ソドム王が出す財産を断って、帰ってきてメルキゼデクに十分の一を献げる。 3) 創 15:1-5 その後、主のみことばが幻のうちに臨んだ。「アブラハム、恐れてはならない。わたしはあなたの盾で、あなたの報いだ。あなた自身から生まれる者が相続者だ。あの多くの星を見なさい。あなたの子孫は、あのようになる」</p> <p>2. 見つけること 1) 創 17:1-10(多くの国民)あなたの名をアブラムではなくアブラハムとしなさい。あなたは多くの国民の父になる。 2) 創 18:1-20(息子)アブラハムが接待した御使いが来年、今ごろに息子が生まれていると約束する。 3) 創 22:1-23(雄羊)モリヤの山で雄羊の教訓が与えられる。キリストの血でなくては原罪を解決することはできない。</p> <p>3. 建てること(創 26:10-24) 神様がイサクを祝福されたが 1) 100 倍 収穫して 100 倍の祝福を受けた。それでこそ世界宣教する。 2) 泉の根源 アブラハムが掘った井戸を敵が来てみな埋めたが、神様は泉の根源を与えられた。 3) レホボテ 多くの嫉妬、戦いの中でレホボテの祝福が与えられた。</p> <p>□結論_ヨセフ アブラハムの孫の中でヨセフがいよいよ世界福音化を成し遂げるようになる。ヨセフは幼いときに伝道 300%を見たのだ。アブラハムに与えられた契約をヨセフが回復する瞬間から、すべての道は答えの道だ。</p>	<p>RT <u>始まり</u> - 終わり -レムナント 7 人の始まりを見なければならぬ。レムナントはサミットなるためだ。</p> <p>□序論 1. サミットタイム 持てば良い。-もし学校で全校 1 番であっても、この時間を持っていなければ、残りの人生は苦労だけする。 2. サミット姿勢 備えるのだ。 3. サミット器 準備することだ。 △これを置いて「祈り」が始まる。レムナントは毎日およそ 5 分だけ祈っても良い。</p> <p>□本論 1. 創 37:1-11 すべての成就-どのように世界福音化するのが出てきた、このときから、ヨセフのすべてはこれを成就させることだ。レムナントは終わりを出して始めれば簡単になるのだ。 2. 出 2:1-10 80 歳-モーセが幼いとき、母親が教えたのが 80 歳になったが、このとき成し遂げられ始めた。 3. I サム 7:1-15、I サム 3:1-19 イスラエルに起こったミツパ運動だ。これはサムエルが幼いときに、祈ってすでに与えられていて、このときからサムエルのことばは一言も地に落とされなかった。 4. I サム 16:1-13 未来-王-祈るダビデにサムエルを送って、すべての未来を知らせる。特に未来に王になることを話したのだ。ダビデのすべての道はこれをすべて成就することだった。 5. II 列 2:9-11 ドタンの町-全部ギルガル、エリコ、ベテル、こういうことが好きだが、エリシャは違った。それゆえ、この人を通してとても大きなドタンの町運動が起こる。これをエリシャが見たのだ。 6. イザ 6:13、イザ 7:14 イザヤが預言したことをみな逃したが、ダニエルと三人の青年、エステルはこの契約を握ったのだ。 7. 使 17:1、18:4、19:8 パウロが会堂に入り込んでキリストが何か、祈りが何か、答えが何かを説明したのだ。この一つで世界は変わるようになる。私たちが植える福音が後ほど想像もできないことを成し遂げる。すべてのレムナントと伝道者は、すでに答えを持って行くのだ。</p>	<p>□序論_三つのことをよく分からなければ始まりが違う。 1. 福音-光 福音が何かを分からなければみな間違ふことだ。福音を分かればすべての暗闇、闇はみな崩れて他のことがすべてできる。 1) Satan(暗闇) -解放 皆さんを最初から最後まで滅亡させるサタン、暗闇に絶対に勝つことができないために、キリストを送って私たちをそこから救い出された(コロ 1:13) 2) Trinity(I コリ 3:16) 三位一体の神様が救われた私たちの中に主の霊でおられるのだ。 3) ガラ 2:20、II コリ 5:17 <u>私</u> 私の中にキリストがおられるのだ。新しい被造物になった。ところで「私」ということのために逃してしまう。心配しなくても良い。レムナントを 100%永遠に導かれるのだ。聖霊で私たちとともにおられるのに、私たちが悟れないのだ。「主は私の羊飼ひ。私は乏しいことがありません」これが福音だ。</p> <p>2. 祈り 1) 御座のやぐら 2) 御座の旅程 味わうようにさせるのだ。 3) 御座の道しるべをあちこちに建てることだ。これが祈りだ。 3. 伝道-300%すべての学業、事業、伝道をこのようにしなければならぬ。 1) 私に対して 100%を与えられたことから見つけるのだ。 2) 道(現場)に 100%備えておかれたのだ。 3) 未来とシステムの中に 100%備えておかれたのだ。 △私はどこで伝道するかという前に、そこに対する十分な答えから受ける。それから、道を全部確認する。そして、どのように進めるかというシステム、みな確認する。</p> <p>□本論_見えること 1. 捨てること-変えること Satan のやぐら x <u>御座のやぐら</u> そうすれば自然にサタンのやぐらは崩れて皆さんの中に御座のやぐらが生まれる。 △救いとは何か。インマヌエルで常に、永遠に、世の終わりまでともにおられると言われた。これを味わうことだ。何の心配もせずに良い。神様は皆さんに 300%を準備させて世界福音化されるのだ。 2. 味わうこと-見つけること 祈り 300 →光の経済 祈り 300%を味わって三つの光の経済(教会経済、宣教経済、レムナント経済)見つけ出すのだ。 3. 超えること-建てること <u>私</u>→絶対やぐら バベルの塔とネフィリムは崩れるようになっている。私ということを超えて絶対やぐらを 300%建てるのだ。熱心にせずに、ほんとうに祈って絶対やぐらを建てるのだ。待てば良い。</p>
	<p>△散らされた弟子たち 巡回する見張り人(使 9:15)</p> <p>皆さんは<u>巡回</u>する見張り人だ。 1. 神様の絶対計画だけ見つければ良い。 2. すると、自然に絶対旅程に行くようになっていく。 3. そして、出て来る時は絶対やぐらを建てて出て来るのだ。 多くの人を受容する理由は何か。その中でこれを(絶対計画、絶対旅程、絶対やぐら)見つけるためだ。落胆しないように。これを(絶対計画、絶対旅程、絶対やぐら)見つけるのだ。行って多くの人に会うようになる。私たちが会おうとするのは、この(絶対計画、絶対旅程、絶対やぐら)人だ。試みにあう必要はない。私たちがしようとするのは、これ(絶対計画、絶対旅程、絶対やぐら)だ。</p>	

△区域メッセージ第1週 わざわいを止める道(マタ 6:33)	△聖日1部 永遠の答えの始まり(創 13:14-18)	△聖日2部/礼拝委員会献身礼拝 メルキゼデクに出会ったアブラハム(創 14:17-24)
<p>□序論_先にする事</p> <p>1. マタ 5:24 <u>幸い</u>-先に伸直りして来て礼拝。心が貧しく、悲しむ者が幸い。</p> <p>2. マタ 6:33 <u>祈り</u>-先に神の国と神の義を求めなさい。</p> <p>3. マタ 7:1-5 <u>信仰生活</u>-兄弟の目にある欠点をさがさずに、あなたの目の梁を先に見なさい。信仰生活するとき、他人の悪口を言わないということだ。</p> <p>ヨハ 14:16 わたしが行けばあなたがたに助け主聖霊が臨む。 ヨハ 14:26 すべてのことを教えて思い起こさせてくださる。 ヨハ 16:13 将来のことを知らせてくださる。 使 1:3 イエス様が神の国を再び説明された。 使 1:8 ただ聖霊に満たされれば力を受ける。 聖霊の満たし 300% 今私が、現場に、持続する必ず必要なことを見つけること</p> <p>△私たちがしなければならない一番最初の使命は、行く所ごとにキリストの御名でわざわいが崩れる働きだ。私たちが行く所ごとに<u>御座の背景</u>が臨む<u>神の国</u>と<u>神の国のこと</u>が成り立つ。祈って礼拝する中でこのことが起きる。</p> <p>□本論_契約(現実)</p> <p>1. 創 37:1-11 ヨセフがこの契約を握ったのだ。正確な契約を握れば、正確な答えが与えられ、絶対的な契約を握れば絶対的な答えが与えられる。</p> <p>2. 出 2:1-10 モーセの母がモーセに完全な福音を伝えて王宮に送ってイスラエルを救い出した。</p> <p>3. I サム 7:1-15 サムエルが一生に重要な契約を握った。ペリシテが問題ではなく、すべての民は主に立ち返りなさい。ミツパに集まりなさい。すべての偶像を捨てなさい。一人が握った契約が何人も生かすのだ。</p> <p>4. I 歴 29:10-14 ダビデが幼いとき、正確な契約だけ握ったのだ。サムエルを通して契約の箱を迎える神殿を握って祈って準備したのだ。</p> <p>5. II 列 6:8-24 毎日アラムの国にやられていたドタンの町で、エリシヤが祈ってアラムの国を完全に打ち破った。戦わずに勝った。</p> <p>6. イザ 62:6-12 私たちを見張り人として立てた。終日終夜、主を休ませてはならない。終日終夜、祈りに答えてくださる神様だ。大路を整えよ。万民のために旗を揚げなさい。</p> <p>7. ルカ 23:28、ヨハ 21:15-18 イエス様はあなたの子どもたちのために泣きなさい。復活して、子羊を飼いなさいと言われた。</p> <p>△契約を握ったが、しばしば動揺する理由が、この現実のためにだまされる。私たちは神様が与えられる力で必ず答えが来る。だまされてはならない。</p> <p>□結論_主役</p> <p>全世界は難しい。それゆえ、私たちをわざわいを防ぐ主役として呼ばれたのだ。</p>	<p>□序論_どのように信仰生活をするのが道を正しく見つけたことなのか</p> <p>1. 福音</p> <p>1) サタンの 12 戦略から解放されたこと</p> <p>2) 三位一体の神様が聖霊で皆さんの中にもにおられること</p> <p>3) 神様が私ともにおられるので、これ以上、私にすることが必要ない。 ※これができなくなると福音が味わえない、わざわいが臨む(創 3、6、11 私、私のこと、私たちの)</p> <p>2. 私の職業を持って、どのように世界福音化に用いられることができるだろうか。正確で事実的であるほど良い。</p> <p>1) あなたの子孫によって、すべての国々が祝福を受けるという契約が合わなかったアブラハム</p> <p>2) 道に迷って死ぬほど苦労したアブラハム</p> <p>3. レムナント 7 人の特徴-世界福音化をどのようにするのかスケジュールが出ていた。</p> <p>1) 世界福音化の道を知っていたヨセフ-行くすべての道が答えだった。</p> <p>2) 80 歳で世界福音化の道を見つけたモーセ</p> <p>3) 幼い時から世界福音化の契約を悟ったサムエルとダビデ ※道さえ分かれば、主がやぐらと旅程と道しるべを建てて行くようにされる。私の生涯に神様の道を通るスケジュールを見つけなさい。</p> <p>□本論_どのように</p> <p>1. 自分が持っていることを変える時刻表</p> <p>1) 創 13:14-18 すべての不信仰を下ろして契約を握って祭壇を築き始めた</p> <p>2) 創 14:14-24 家で訓練されたしもべ 318 人を連れて勝利して十分の一をメルキゼデクに献げたアブラハム</p> <p>3) 創 15:1-6 わたしがあなたの盾で、あなたの報い</p> <p>2. 本当のことを見つげ出す時刻表</p> <p>1) 創 17:1-8 多くの国民(世界福音化)の父</p> <p>2) 創 18:1-19 御使いを接待、息子が生まれると約束</p> <p>3) 創 22:1-18 絶対に忘れることができない福音が刻印されて、みことばで世界福音化の道を見つけた</p> <p>3. 世界福音化の道を作る時刻表(創 26:12-25)</p> <p>1) 泉の根源-井戸は世界宣教する道</p> <p>2) 一年に 100 年の祝福-世界福音化しなければならないので</p> <p>3) レホボテ</p> <p>4) ヨセフに成し遂げられた契約-エジプト時代に暗闇を砕くことに用いられる。</p> <p>□結論_一生に私がどのように伝道するのか、道、スケジュールを正確に握れば、すべての所に答えが備えられていることを見る。</p> <p>1. 日曜学校を任されたとき-タラッパン 2. 軍隊にいたとき-弟子</p> <p>3. ヨンドから始めたとき-ヨンド全域にみことば運動 4. 神殿建築-三つの庭</p> <p>5. 今の時刻表-5 千種族を呼んで来て育てて伝道するように送り出すこと ※すべて暗闇と霊的問題に陥って聞くことができない。暗やみを解決する方法がない。光が必要だ。暗やみからなくしてしまわなければならない。</p>	<p>元旦祈り会のみことばは 1 年間受ける答えなので覚えなければならない。</p> <p>1 講-暗闇の中で光があるように。三つの庭がある光の神殿を回復しよう。すると、24、25、永遠の残りの者の祈りが始まるだろう。</p> <p>2 講-生きる間に必ず光の経済を回復しなければならない。巡礼者の祈り</p> <p>3 講-光の道しるべを建てなければならない。そのとき、まことの復興が起る。創造的祈り</p> <p>□序論_福音を持った者に約束されたこと</p> <p>1. 契約的祝福-わたしがあなたに示す地に行きなさい。契約を正確に握ることが信仰生活に一番重要だ。</p> <p>2. 根源的祝福-あなたは祝福の根源になる。それでこそ世界宣教することができる。</p> <p>3. 代表的祝福-あなたによって、皆さんが祝福を受けてこそ、他の人が見ることができる。</p> <p>4. 記念碑的祝福-あなたの子孫によって</p> <p>5. 不可抗力的祝福-あなたに立ち向かう者がいないようにする。だれも止めることができない。</p> <p>□本論_神様は皆さんに<u>空前絶後の特別計画</u>を持っておられる。発見するまで、あきらめてはならない。</p> <p>1. 創 13:18 祭壇を築き始め「見張り人の祈り」<u>御座の力</u>を味わう祈りが始まる</p> <p>1) 御座のやぐらが今造られるのだ。</p> <p>2) 御座の旅程に行くようになる。</p> <p>3) 所々、御座の道しるべを作るようになる。 <u>ひとりです祈り</u>-一人で祈りができてこそ祈りを分かるのだ。どこにいても、どんなことにあっても大丈夫だ。</p> <p>2. 創 14:17-24 礼拝のときに味わう「礼拝祈り」</p> <p>1) 318 人(RT)家で訓練したしもべを育てた。礼拝して祈る時間にレムナントが起きた。力がある者になる</p> <p>2) 暗闇に勝つ霊的勝利が礼拝するとき起こる。ソドムに勝った。</p> <p>3) 十分の一-メルキゼデクがアブラハムを祝福したとき、十分の一を献げた。教会、世界、レムナントを生かす光の経済が回復する時間だ。</p> <p>△日曜に来る時は最高の恵みを待つ心で来るように。感謝をもって主の大庭に入れ</p> <p>3. 創 22:1-22 「次世代を生かす祈り」この祈りが次世代に伝えられる。</p> <p>1) 創 22:1 「訓練にあわせられた」-神様が祝福されようと</p> <p>2) 創 22:13 イサクの代わりに雄羊-次世代に伝えられる福音、祈り</p> <p>3) 祝福 (1)あなたの子孫が空の星のようになること (2)敵の門を勝ち取ること (3)あなたの子孫によって地のすべての国々が祝福</p> <p>□結論</p> <p>1. イサク</p> <p>1) 一年 100 年祝福 2) 泉の根源-光の経済根源を得てこそ 3) レホボテ</p> <p>2. ヤコブ-あなたの名をイスラエルとしなさい(12 部族)</p> <p>3. ヨセフ-エジプトと世界を生かす。</p>